

【科目情報】

授業コード	1FCB203010	科目ナンバリング	FCALAW71010-J1
授業科目名	民法C（契約法）		
担当教員氏名	坂口 甲		
開講年度・学期	2022年度後期	曜日・時限	木曜2限
授業形態	講義		
単位数	2単位		

【シラバス情報】

授業概要	この授業は講義形態で行われる。この講義では、次の諸点を確かめながら、契約法の基礎知識を、実際に活用できる形で獲得することを目標とする。それら諸点とは、①条文の要件・効果（制度の内容）、②制度の目的・趣旨（何のために設けられた制度か）、③典型的な事例（本来どのような場面で、どのように使われるものか）、④その制度に関する代表的な判例、および学説の対立があるときにはその対立の意味するもの、である。この目標を達成するため、本講義では、契約法の領域につき、条文に示される制度の内容と、判例によるその運用の現状を確かめる。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 基本的な法概念の定義を説明することができる。 2 基本的な法制度の趣旨を説明することができる。 3 基本的な法制度の要件および効果を説明することができる。 4 基本的な法制度の典型例を説明することができる。 5 具体的な事案について、要件が充たされているかどうか、どのような効果が発生するかを説明することができる。

授業回	各回の授業内容	事前・事後学習の内容
第1回	契約総則①契約の成立、契約の交渉と交渉当事者の責任、事情変更の原則	事前学習 受講者は、教科書をよく読み、予習課題の問いに自分の言葉で答えられるように準備をしておかなければならない。 事後学習 受講者は、六法・教科書・レジュメを用いながら、授業の到達目標が達成できるように、情報を整理したうえで、疑問があれば調査し、それでもわからなければ教員に質問するなどして、疑問を解消しなければならない。
第2回	契約総則②同時履行の抗弁権、契約の解除（概論・要件）	同上
第3回	契約総則③契約の解除（要件の続き、効果）、危険負担	同上
第4回	契約各論①売買契約(1) 売買契約の意義、予約、手付、当事者の権利・義務	同上
第5回	契約各論②売買契約(2) 売主の契約不適合責任	同上
第6回	契約各論③売買契約(3) 売主の契約不適合責任（続き）	同上

第7回	契約各論④売買契約(4) 売主の契約不適合責任(続き)、贈与契約	同上
第8回	契約各論⑤金銭債権・利息債権の基本構造、消費貸借契約、使用貸借契約	同上
第9回	契約各論⑥用益物権(地上権、永小作権、地役権、入会権)、賃貸借契約(1)成立・存続期間	同上
第10回	契約各論⑦賃貸借契約(2)賃貸人の地位、賃借人の地位、契約の終了	同上
第11回	契約各論⑧賃貸借契約(3)契約の終了(続き)、賃貸借契約と第三者	同上
第12回	契約各論⑨賃貸借契約(4)賃貸借契約と第三者(続き)、権利金・敷金・保証金	同上
第13回	契約各論⑩請負契約(1)当事者の権利・義務、契約不適合責任、目的物の所有権の帰属	同上
第14回	契約各論⑪請負契約(2)請負の危険負担・請負契約の終了	同上
第15回	契約各論⑫委任契約、寄託契約、組合契約、和解契約	同上
第16回	期末試験	

成績評価方法	<p>(1)到達目標の達成度について評価を行う。</p> <p>(2)評価方法とその割合</p> <p>ア 絶対評価</p> <p>イ 期末試験(90%)</p> <p>ウ 予習課題への取組み状況(10%)</p> <p>(3)合格(単位修得)のための最低基準</p> <p>具体的な事案について、根拠条文をあげ、要件を示したうえで、要件の充足を判断し、どのような効果が発生するかを、おおむね説明することができる。</p>
履修上の注意	事前学習と事後学習を怠らないこと。
教科書	・潮見佳男『基本講義 債権各論Ⅰ契約法・事務管理・不当利得(第3版)』(新世社・2017年)

参考文献	<ul style="list-style-type: none">・中田裕康『契約法（新版）』（有斐閣・2021年）・曾野裕夫ほか『リーガルクエスト民法Ⅳ契約』（有斐閣・2021年刊行予定）・窪田充見・森田宏樹編『民法判例百選Ⅱ債権（第8版）』（有斐閣・2018年）
その他	